

サービス等利用計画

利用者氏名(児童氏名)	米田 誉 様	障害支援区分	区分2	相談支援事業者名	相談支援センター ひまわり
障害福祉サービス受給者証番号	000XXX＃＃＃	利用者負担上限額	0円	計画作成担当者	藤山
地域相談支援受給者証番号	000XXX???	通所受給者証番号	000XXX???		

計画作成日	令和8年〇月〇日	モニタリング期間(開始年月)	令和8年〇月〇日	利用者同意署名欄	
-------	----------	----------------	----------	----------	--

利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活)	<本人> 両親からは、ずっと頑張れと言われてきました。でも、学校時代はできないことが多くて辛かったです。スーパーで働いていた時はできることもあったけど、お客さんや上司から怒られて辛かった思い出の方が多いです。スーパーを辞めてから両親の紹介でいくつかのアルバイトをやったけど、何をやっても上手くいなくて続かなかったです。本当は、姉弟や友人のように働きたいです。そして友人のように、いつか一人暮らしをしたいです。でも、一人暮らしもどうしたらいいかわからないし、もう怒られるのは嫌です。いろいろ困ってるけれど、それもどうしたらいいのかわかりません。 <家族> 私たち親が生きている間は、できることはしていきたいと思っていますが、私たちが亡くなった後の生活が心配です。姉弟もいて、協力してくれるとは言っていますが、それぞれに自分たちの人生を歩んで欲しいので、誉には自分の事は自分でできるようになって欲しいです。自立した生活を送れるようになって欲しいです。今となっては、誉のために厳しく躰をしてきたことが、かえて誉を追い込み、辛い思いをさせていたのだと気づき、今後親として何ができるのかを考えながらサポートしていきたいと思っています。誉には、自信を持って、自分の人生を謳歌し、姉弟と仲良くやっていって欲しいと思っています。				
総合的な援助の方針	ゆのまちハウス(グループホーム)を一つのステップとしてできることを増やし、一人暮らしに必要な家事(調理・洗濯など)ができるようにしていく。また、スマイル(就労継続支援B型)で仕事をする生活リズムを整え、誉さんの強みを見つけながら働くことへの自信をつけて将来について考えられるようにする。不安な時や苦しい時等は相談できるように支援していく。				
長期目標	ゆのまちハウスでの自分の役割(風呂掃除当番、食器片付け等)をこなせなれるようになり、できること(掃除、食器の後片付け等)を増やす。スマイルの仕事に従事し、将来の働き方等を相談できるようになる。				
短期目標	ゆのまちハウスの松嶋さん(サービス管理責任者)、同居のメンバー等と話をし、ゆのまちハウスの生活スタイルを知り、新生活に慣れる。スマイルに通い、わからないことは聞きながらできることを増やしていく。				

優先順位	解決すべき課題(本人のニーズ)	支援目標	達成時期	福祉サービス等		課題解決のための本人の役割	評価時期	その他留意事項
				種類・内容・量(頻度・時間)	提供事業者名(担当者名・電話)			
1	姉弟や友人のように働いてる人がうらやましいけど、働くことに自信がないし怖い。働きたいけどどうしたらいいのかわからない。	働く生活リズムを整え、色々な作業に取り組めるようにし、誉さんが自分の強みに気づき、自信をもって働けるように支援する。	1年	就労継続支援B型 (当該月日数－8日/月) 月～金 9時30分～16時00分 ・本人の特性を生かした仕事 ・対人関係のフォロー ・本人が理解できるような作業指示 ・新しいチャレンジ	スマイル サービス管理責任者:川瀬氏 担当:三口氏 TEL(〇〇〇〇)〇〇－〇〇〇〇	休まずに通う。 わからないときは周りの人に聞く。 いろんな作業を経験してみる。	3カ月	・自信をつけることができるように、楽しい雰囲気の中で誉さんのできることのステップアップを図ってください。 ・働いた経験が少ないため、どのような仕事があるのか等の情報提供も行いながら、誉さんが前向きに働けるようにお願いします。
2	いつか1人暮らしをしたいので、練習をしたい。年末年始等は家に帰りたい。	自宅以外の生活に慣れ、家事などできることが増えるように支援する。	1年	グループホーム 毎日(当該月日数) ・日常生活支援 ・健康管理支援 ・福祉サービスなどの情報提供 ・家族との連絡調整 家族	ゆのまちハウス サービス管理責任者:松嶋氏 世話人:野口氏 TEL(〇〇〇〇)〇〇－〇〇〇〇 家族	世話人さんに教えてもらいながら浴槽掃除や食器洗いなどの家事を練習する。	3カ月	・生活する中でニーズが変わることもあります。モニタリング時等にどのような生活を望まれるのかを伺い、必要な支援をお願いします。また、関係者との情報の共有もお願いします。 (サービス担当者会議時に情報の共有について誉さんに了承を得ています。ただ、その都度確認をお願いします。)
2	自分でやってもうまくいかないの、どうしたらいいかわからない。	仕事や生活のことで困ったときに、周りの人に相談するスキルが身につくように支援する。	1年	就労継続支援B型 グループホーム 相談支援事業所 家族 随時 ・相談事に対する傾聴・助言 ・必要によってサービスの調整	スマイル サービス管理責任者:川瀬氏 担当者:三口氏 一緒に働く仲間 ゆのまちハウス サービス管理責任者:松嶋氏 世話人:野口氏 相談支援事業所 藤山相談支援専門員 家族	生活や仕事上で困ったり、不安なことがでてきたときは、自分だけで判断せずにまずは相談する。	3カ月	・関係機関連絡先一覧表を作成し、誉さんにお渡ししています。自事業所だけでは対応が難しい内容だった場合、相談支援事業所に連絡をください。関係者会議等の調整を行い、誉さんが安心して生活できるようにしていきます。
3	朝、なかなか起きられないので、仕事に行けるのか心配。	仕事に行く生活リズムをつくる。	3ヶ月	グループホーム 毎日(当該月日数) 就労継続支援B型 (当該月日数－8日/月)	ゆのまちハウス サービス管理責任者:松嶋氏 スマイル サービス管理責任者:川瀬氏	早めに寝て起きることを心掛ける。 目覚まし時計で起き、仕事に行く準備をする。	3ヶ月	・仕事にいくことについてのモチベーションを高める工夫をお願いします。